

令和8年度 新しい一歩、ここから始まる富士東分校の雰囲気と学びの日常

本校は今年度、開校4年目という新たな節目を迎えました。春には、期待に胸を膨らませた15名の新生を迎え、校内はさらに初々しい活気と明るい笑顔であふれています。

今回は、本校の魅力である「アットホームな雰囲気」と「実践的な学び」、そして一歩を踏み出した生徒たちの様子をお届けします！

9月27日(土)学校公開の情報もInstagramで発信します⇒



WE
ARE
HERE

東分校で過ごす
大切な思い出



CHALLENGE

教室を飛び出し、本物の社会へ。
可能性を広げ、自分の強みで未来を動かす。

授業に、行事に、部活動や日々の作業——。

東分校の日常を切り取った、生徒たちの生き生きとした表情をお届けします。

ここに一枚一枚の写真が、生徒たちのかけがえのない青春の1ページです。

2年生と3年生が、多種多様な職場での実習に挑みました。2年生は「新しい職種」への挑戦。未知の仕事に触れ、知識や自らの可能性を大きく広げました。一方、3年生は「自分の良さを活かせる、続けられる仕事」への挑戦です。それぞれが異なる目的を持ち、リアルな現場を体感した期間。未来を「自分ごと」として捉える、確かな一歩となりました。

在校生に聞きました！「東分校の魅力」

今回は在校生のみなさんに、学校生活の中で感じている本校の魅力についてインタビューしました。

富士東分校では、作業学習に力を入れています。僕は農耕班に所属し、白ナス、ピーマン、トマト、キュウリ、白オクラを育てています。毎日、野菜の世話をしながら、育てる楽しさや働くために必要な力を学んでいます。自分たちが大切に育てた野菜を買ってもらえたときは、とてもうれしくて達成感があります。富士東分校には、勉強だけでなく、実際に体験しながら学べる授業がたくさんあります。ぜひ富士東分校に興味をもってください。



富士市立田子浦中学校出身

市川 颯真

富士東分校は、勉強だけでなく将来に役立つことも学べる学校です。友達とも楽しく過ごせて、安心して学校生活を送れます。また、富士東高校の生徒との交流もあり、一緒に活動したり話したりする機会があります。いろいろな人と関わることで、新しい発見や成長にもつながります。最初は不安でも大丈夫です。ぜひ富士東分校と一緒に頑張りましょう！



富士市立須津中学校出身

市川 遥